

2月 給食だより



鯪川村学校 給食センター

2月3日(水)は「立春」です。暦の上では春となりますが、まだまだ寒い日が続きます。栄養バランスのよい食事で抵抗力を高め、病気に負けない丈夫な体をつくりましょう。



給食センタークイズ



Q この機械がある
部屋は何をする
部屋でしょう？



お知らせ

感謝して食べましょう！

ありがとう

10月と11月の「牛肉」の提供に引き続き、今度は「鯛」の給食提供があります。今回の「鯛」は、愛知県の漁業協同組合さんから、学校給食へ提供していただきます。新型コロナウイルス感染者拡大の影響で、外食自粛や輸出の減少があり、生産者さんが魚を出荷できない状況にあるそうです。そこで、学校給食へ無償提供していただけることとなりました。2月9日(火)の給食で、「鯛汁」として登場します。「鯛」は、普段の給食では提供することが難しい食材です。提供していただけること、給食で食べられることに感謝していただきましょう！

愛知県は、真鯛の養殖業
全国1位です！



〈クイズの答え〉

あの部屋は、「洗浄室」といいます。給食が終わり、各学校から戻ってきた食器類を洗います。約690食分のトレーや食器、はし類、各クラス分の食缶を洗います。調理員さんの午後のお仕事です。



はしも1本1本
あら
洗います。

せつ ぶん と だい す の お は な し



節分は、「季節の分かれ目」を意味しています。もともと「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日をさしていましたが、今では「立春」の前日だけを「節分」と呼んでいます。冬から春へと季節が移り変わる「立春」は、お正月と同じように1年が始まる重要な日と考えられており、その前日の節分は犬みそかのような位置づけで、特に大切にされてきました。



まめ 豆まき

節分といえば、「豆まき」です。豆まきを使うのは、いった大豆です。大豆は、お米と同じように大切な作物であり、特別な力があると考えられてきました。「鬼は外、福は内」と唱えながら家の中や出入り口にまいて、鬼=邪気をはらい、自分の年の数（または年の数+1粒）の豆を食べ、1年の幸福を祈ります。



ヤイカガシ

ヒラギの枝に、焼いたイワシの頭を刺したもので、ヒラギイワシともいいます。ヒラギの葉のトゲトゲや、イワシのおいにおいを鬼が嫌うとされ、家の戸口や門に飾って鬼を追い払います。豆から（大豆を取った後の枝）を添えることもあります。



はたけ にく / 畑の肉

大豆からできる食べ物

せつ ぶん に 欠 が せ ない だい す につ いて

大豆は、弥生時代から栽培されていた作物で、さまざまな食品や調味料に利用され、私たちの食生活にかかすことのできない食べ物です。植物ですが、体をつくるものになるたんぱく質をたくさん含み、「畑の肉」とも呼ばれています。



